

～ 健 口 と 輝 く 笑 顔 の た め に ～ ASSOCIATION

歯科衛生だより

発行人／武藤 智美
発 行／公益社団法人 日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023
<https://www.jdha.or.jp/>

2025 October vol. **89**

ウイルス肝炎の歯科領域における対策 — 国立健康危機管理研究機構の紹介も兼ねて —

国立健康危機管理研究機構 よつ やなぎ ひろし
四柳 宏

国立健康危機管理研究機構について

2025年4月1日、国立研究開発法人国立国際医療研究センターと国立感染症研究所が統合され、「国立健康危機管理研究機構(Japan Institute for Health Security: JIHS)」が設立されました。

新しい機構は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックを受けて発足したものです。内閣感染症危機管理統括庁・厚生労働省感染症対策部に科学的知見を提供する「新たな専門家組織」です。

機構が目標としていることは以下の5点に集約されます(図)。

- Ⅰ. 感染症危機対応・感染症インテリジェンス(情報)体制の強化
- Ⅱ. 研究開発能力の強化
- Ⅲ. 臨床提供体制の強化
- Ⅳ. 国内および国際協力体制の強化
- Ⅴ. 人材育成の強化

この5点を以下にもう少し詳しく説明します。

Ⅰ. 感染症危機対応・感染症インテリジェンス(情報)体制の強化

具体的な目標としては

- 感染症情報の収集、分析、リスク評価を行い、政策立案に必要な知見を迅速に提供すること
 - リスクコミュニケーション、広報の強化を行うこと
 - パンデミックの際に行政・アカデミア・民間などと協力し、各地域で検査を行う体制を速やかに構築すること
- が挙げられます。さまざまな機関をつなぐハブとしての機能が求められます。

Ⅱ. 研究開発能力の強化

具体的な目標としては

- 感染症の研究を有機的、効率的に進める体制を強化し、次のパンデミック対策に資する研究を行うこと
- 重点感染症を中心に診断薬、治療薬、ワクチン(感染症危機対応医薬品等=MCM: Medical Countermeasures)の開発を推進すること
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)/先進的研究開発戦略センター(SCARDA)、官公庁、大学、企業などと協力して研究連携・知財管理の調整を行うこと
- 基礎研究→シーズ開発→非臨床研究→臨床開発へと一貫通貫の流れを促進すること

が挙げられます。限られた人材、予算の中でメリハリの利いた研究を行うことが求められます。



日本歯科衛生学会 第20回学術大会
2025年11月2日(日)～3日(月・祝)
昭和医科大学上條記念館
(東京都品川区)で開催いたします!



Ⅲ. 臨床提供体制の強化

具体的な目標としては

- 感染症危機に機能を十分に発揮できる高度な臨床能力を備えた総合病院機能を整備すること(センター病院)
- 臨床研究の強化、感染症臨床研究ネットワーク(iCROWN)事業^{※1}を推進すること

※1 COVID-19などパンデミックポテンシャルを持つ疾患の臨床情報、検体を各都道府県の感染症指定医療機関などから収集して解析を行う事業(臨床試験のプラットフォームとしての役割も期待される)

が挙げられます。有事の際に速やかに診療体制を確立した上で臨床試験を行うことができる準備が必要です。

Ⅳ. 国内および国際協力体制の強化

具体的な目標としては

- 地方衛生研究所、大学、企業などと連携すること
- 国内、国際共同研究を推進すること
- アジア、さらにはグローバルな対応へ国際協力を拡大していくこと

- 国際拠点の形成を進めること

が挙げられます。国を代表する機関として、これまでは東南アジア・東アジア国際共同臨床研究アライアンス(ARISE)など、東南アジア地域との共同研究を推進してきましたが、今後は、より大きな規模での施設間、国・地域間連携を進めることが期待されます。

Ⅴ. 人材育成の強化

具体的な目標としては

- 疫学公衆衛生専門家、感染症研究者の育成を進めること
- 自治体、地方衛生研究所、保健所、医療機関との連携、研修機能を強化すること
- 大学とのクロスアポイント^{※2}により、アカデミアの人材を登用すること

が挙げられます。現在、将来にわたって人材を確保、育成していくための取り組み、プログラムの構築が必要です。

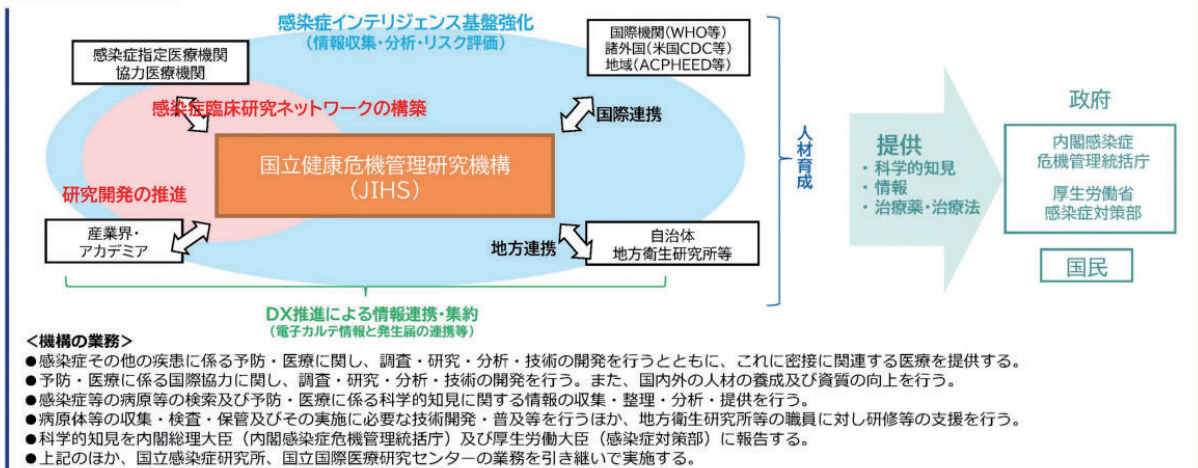
※2 研究者などが複数の大学や公的研究機関、民間企業などの間で、それぞれ雇用契約を結び、業務を行うことを可能とする制度

国立健康危機管理研究機構(JIHS)の目的・機能

1 機構の目的

- 令和5年5月に国立健康危機管理研究機構法が成立し、内閣感染症危機管理統括庁・厚生労働省感染症対策部に科学的知見を提供する「新たな専門家組織」として、国立感染症研究所と国立国際医療研究センターを一体的に統合し、令和7年4月に国立健康危機管理研究機構(Japan Institute for Health Security、略称 JIHS ジース)が設立される。
- 新型インフルエンザ等対策政府行動計画(令和6年7月2日閣議決定)においては、次の感染症危機への備えをより万全にしていくため、JIHSが果たす役割として「①情報収集・分析・リスク評価、②科学的知見の提供・情報発信、③研究開発や臨床研究等のネットワークのハブ、④人材育成、⑤国際連携」が求められている。

2 機構の機能



図：国立健康危機管理研究機構の目的・機能(厚生労働省ウェブサイト)2025年8月21日アクセス

ウイルス肝炎の歯科領域における対策について

歯科診療は来院された方の口腔内に手指を入れて診療・処置を行います。唾液に加え、血液や膿に触れる可能性がありますので、使いまわしはせずに、診療・処置には患者ごとに新しい手袋をつける必要があります。診療・処置の際に嘔まれることもあるかもしれません。

B型肝炎、C型肝炎の患者さんの血液中には肝臓で増殖したウイルスが含まれます。これまで私たちは医療に従事される皆様、一般の皆様に正確な知識を持っていただきたいと思い、情報を提供してまいりました。

口腔内に出血がある場合、血液中に循環している微生物(B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルスなどです。急性感染症の場合は原因微生物が一過性に血液中に存在することはあり得ますが、可能性は低いと考えられます。)が手指の傷から体内に入り、感染を起こすことがあります。B型肝炎の場合、ウイルス(HBV)に持続感染している人の割合は1%未満と高くはありませんが、HBワクチンでの予防が可能ですので、歯科診療に従事される方はHBワクチンの接種をしていただくことをお勧めします。

感染するかどうかを考えるにあたっては、唾液にウイルスが存在するかどうか問題になります。唾液にウイルス(感染力のあるウイルス)が出るのは、B型肝炎でウイルス量の多い場合だけです。主として若い未治療の患者さんが該当しますが、1986年から実施された母子感染防止事業によって日本人の感染者は、ほとんどいなくなりました。また、海外の多くの国でもWHOの方針によりワクチンの全国民への接種が行われており、20歳未満の感染者は激減しています。

また、B型肝炎で通院中の患者さんの大多数は核酸アナログ製剤^{※3}による治療を受けています。治療を受けると唾液中はもちろん、血液中からも感染性のウイルスは消えてしまいますので感染の可能性はまずありません。

C型肝炎ウイルス(HCV)に感染した人に対しては、8週間から12週間の抗ウイルス療法でウイルスは完全に排除可能な時代になりました。治療にあたっては公費助成が行われ、自己負担が少なくなっており、ほぼ全員が抗ウイル

ス療法によりウイルスが排除された状態になっています。健康診断などで測定する“HCV抗体”は消えませんが、感染性のウイルスを示す“HCV RNA”は消失します。この場合は感染の可能性はありません。

ヒト免疫不全ウイルス(HIV)は現在の治療では完全にウイルスを排除することはできませんが、95%以上の患者さんは抗ウイルス薬を服用されており、そのほとんどの方は感染力のない状態になっています。

従ってB型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルスに感染していても、標準予防策をしっかり守っていただければ基本的には感染は起こりません。

※3 B型肝炎ウイルスの遺伝子材料に似た構造を持ち、ウイルスがDNAを作るのを阻害することでウイルスの増殖を抑制する経口薬

こうしたことを医療関係者の方にご理解いただくために厚生労働科学研究としてe-learningの教材を作成しています。現在試作版が完成して、この先皆様方に使っていただく準備を進めています。皆様がウイルス肝炎のことを理解し、適切で安全な診療を行っていただければと願っています。

なお、一般の皆様を対象にした教材を含め、いくつかの教材を国立健康危機管理研究機構/肝炎情報センターのホームページに掲載していますので、ご参考にしていただければと存じます²⁾。

文献

1) 健康・医療戦略推進本部

第2回感染症協議会(2025年6月18日)資料

(<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/>

[kenkouiryuu/kansenshou/dai2/siryou2.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryuu/kansenshou/dai2/siryou2.pdf))

2025年8月14日アクセス



2) 国立健康危機管理研究機構 肝炎情報センター

肝炎の予防に関する情報

(<https://www.kanen.jihs.go.jp/cont/050/yobou.html>)

2025年8月14日アクセス



全国各地から 山口県歯科衛生士会

令和5年度地域歯科衛生活動事業助成実施報告
～やるっちゃ山口! 口腔衛生・令和維新! STEP-1～

YAMAGUCHI



令和5年度に行った事業が終了いたしましたので報告させていただきます。

事業の目的

山口県の2023年高齢化率は35.3%で全国3位。そして実績医療費は6位と、ある意味、日本の高齢化社会の課題においては、先頭集団を歩んでいる現状があります。そして近年、全身疾患と歯周病・口腔機能低下の関連が叫ばれる中、入院外の医療費内訳では、糖尿病による医療費が約3分の1を占め、糖尿病性腎症からの透析と合わせると、入院外の医療費の40%近くが糖尿病関連と言われます。私自身、介護業務に10年以上携わってきて、利用者に口腔ケアをすることで、HbA1cの改善によりインスリン注射が不要になったり、糖尿病や高血圧のお薬を減薬・削減できたりと、劇的な糖尿病の改善を何度も経験しています。

また東日本大震災の1年後、福島県で口腔ケアのボランティアに参加して、介護施設の口腔ケアがまだまだ不十分である現状を目の当たりにしました。そして歯科衛生士である私たちが動き出すべきだと痛感し、介護業界に飛び込んだという経緯があります。山口県内において高齢者施設での歯科衛生士の常駐は未だほんの一部にしかすぎません。これらの事から、口腔ケアに実際に携わっているコメディカルスタッフに口腔ケアの重要性を認識してもらい、正しい技術を身につけてもらうことで介護業界における口腔ケアのレベル向上を目指すこととしました。

事業内容

①口腔ケア冊子の作製

身体状態や抱える疾患がさまざまな高齢者においては、口腔内の状況も多様化し、それに対する口腔ケアは個々の歯科衛生士の工夫の集大成であると言えます。使用する口腔ケア製品も異なる中で、日常業務として口腔ケアに携わっている会員と共にWeb会議なども活用しながら内容検討会議を重ね、ポケットサイズでコメディカルスタッフにもわかりやすいように図や写真を中心と

した口腔ケア冊子を1,000部作製しました。

②高齢者施設での事前準備学習

実際に会員が高齢者施設を訪問し、アセスメントシートから情報収集する際の留意点、服薬や既往歴から口腔ケアの際に注意すべきポイントを学びました。

③高齢者施設での口腔ケア実習・会員相互実習

入所者の口腔ケア経験が豊富な会員によって、経験の少ない会員に対しOJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)で実施しました。続いて冊子をもとに会員同士の相互実習も実施しました。



相互実習の様子(※写真の使用について同意を得ています)

得られた成果

- ①介護施設や訪問歯科診療の経験がない歯科衛生士にとって、高齢者への口腔ケアについては不安の声が多かったですが、詳細な手技を冊子にしたことで、歯科衛生士自身の手引きとなりました。
- ②相互実習により、口腔ケア用ウェットシート・口腔ケアスポンジ・口腔湿潤ジェルの扱い方や注意事項を改めて学ぶことができ、口腔ケアの経験豊富な会員から効率的な使用方法などの工夫も伝授してもらうことが

できました。また、口腔ケアを受ける側の体験もできたので、施術の際に受ける側の痛みや感覚にも意識を向けることができるようになったのではないかと期待しています。

- ③冊子にしたことで、高齢者施設で口腔ケアに携わるコメディカルスタッフに、統一した手技を伝えることができるようになりました。
- ④会員同士のとても良いコミュニケーションの場となり、モチベーションアップにもつながったと実感しています。
- ⑤改めて口腔ケアの実際を学ぶことができ、訪問歯科診療への取り組みにも、ハードルが下がったのではないかと思います。
- ⑥口腔ケア製品のサンプルの提供を、企業に依頼してご協力いただきました。

今後の課題

- ①講師経験者が少ないため、講演する際に受講者の方々が興味を持ってくださるための留意点などを共に学ぶこと。
- ②PowerPointで講演用資料を作成。また実際に資料をもとに話せるように、その資料で講演した動画を作成・提示。
- ③会員のほとんどがパソコンやプロジェクターの取り扱いに不慣れなため、各自パソコンを持参しさまざま

なプロジェクターと接続したり、スクリーンを組み立てる練習を実施。

- ④実際に資料を見ながら講演できるように、講師未経験者のシミュレーション。



講師未経験者のシミュレーションの様子

- ⑤認知症を抱えている方々の口腔ケアに実際に携わるため、認知症の基礎知識を学ぶことが必要。
- ⑥講演実施会員の実施可能曜日・時間の把握。
- ⑦募集要項の検討・作成。

最後に所感といたしまして、介護施設への働きかけは、その重要性から長きにわたり思い描いてきた願望でした。これまでの県会だけではなし得なかった初めの一步を踏み出すことができました。

謝辞：実習にあたり口腔ケア製品のサンプルを提供していただいた川本産業様に感謝申し上げます。

(山口県歯科衛生士会 会長 今田千恵美)

メルサーージュ プロフェッショナルケア
PMTCペースト

歯科医院用

装いも新たにリニューアル

メルサーージュ プロ ワンペーストを中心に 患者さまの口腔内の状態に合わせて ペーストを選択いただけます。

MerSage (PRO) ONE PASTE
Tooth Cleaning paste
65g

ステイン除去から仕上げまで
メルサーージュ プロ ワンペースト

実用歯磨 | 医薬部外品

MerSage TT PLUS
Tooth Treatment paste
45g

天然歯・補綴装置に優しくアプローチ
メルサーージュ プロ TTプラス

実用歯磨 | 医薬部外品

MerSage AP PLUS
Tooth Treatment paste
45g

卵殻由来「ヒドロキシアパタイト®」配合 ※清浄剤
メルサーージュ プロ APプラス

実用歯磨 | 医薬部外品

MerSage STAIN OFF
Tooth Relating paste
45g

強固な着色除去に
メルサーージュ プロ ステインオフ

歯面研磨材 一般医療機器
医療機器製造番号
2681X00004000295

世界で最も信頼に足る

株式会社 松風

www.shofu.co.jp

本社 ● 〒605-0983 京都市東山区福福上高松町11
お客様サポート窓口 (075)778-5482 受付時間8:30~12:00 12:45~17:00 (土日祝除く)

Cresmile
手動歯磨をすべての人に

ソニックケア プレミアム オールインワン ブラシ

PHILIPS SONICARE
HX9091/25 (ホワイト)

特長1 歯垢除去
角度のついたブラシがあらゆる角度から歯垢に届く。

特長2 スタイン除去
毛先一本一本が三角形の形をしているため、気になるスタインを除去。

特長3 歯肉ケア
ブラッシングのサイドの毛束で優しくブラッシングし歯肉をケア。

是非、院内セミナーでご体感下さい。院内セミナーのお申込みはこちらから

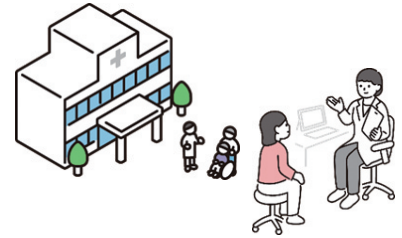
●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
●ご使用に際しましては、製品添付の取扱説明書を必ずお読みください。

輸入元 株式会社フィリップス・ジャパン
販売 株式会社 **モリタ** 大阪本社：大阪府吹田市重水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525
東京本社：東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161

お問合せ お客様相談センター <歯科医療従事者様専用> T 0800.222 8020 (フリーコール)
www.dental-plaza.com

お口の健康が医療費を左右する!?

～しっかり噛める歯を残すことの大切さ～



皆さんは、お口の健康と医療費に関係があることをご存じでしょうか？ お口の健康状態が良いほど、全身の医療費が安くなるという研究結果が報告されています。

24万人以上の大規模調査で明らかになった事実

サンスター株式会社の研究グループが複数の健康保険組合のビッグデータを用いて、24万7千人以上の働く世代(20～74歳)を対象とした大規模な調査を行いました。この調査では、その年に歯科医院を受診し、歯の情報を確認できた方の歯の本数と、その年の医科(入院、調剤を含む、歯科以外)の医療費との関係を詳しく分析されました。

歯の本数による医療費の具体的な違い

調査結果から、歯の本数別の年間医科医療費(中央値)を見ると：男性では歯が全部揃っている人と19本以下の人では、年間で約7.8万円もの医療費の差があることが分かりました。女性でも約5.6万円の差が見られました(図1)。

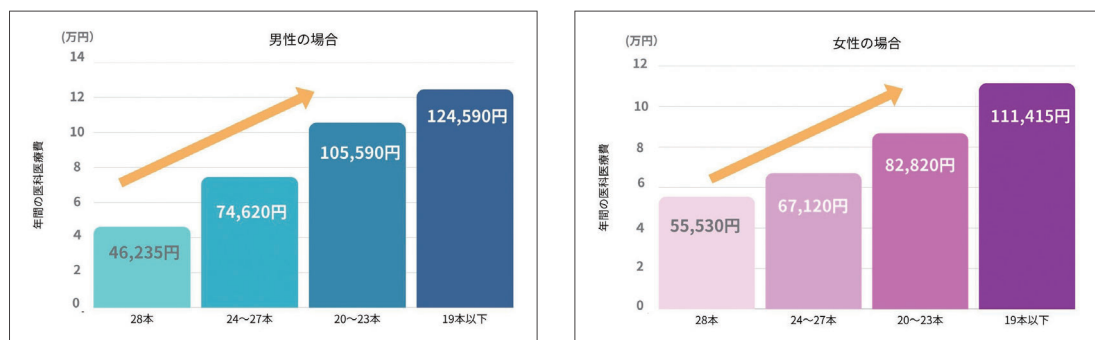


図1 歯の本数別の年間医科医療費(中央値)

年代別でも明確な差が存在

上記で見られた差はすべての年代で確認されました。例えば50～59歳の男性では、28本の人が89,330円に対し、19本以下の人は98,065円となっており、働き盛りの世代でも歯の本数が多いほど医療費が安いという傾向が明らかになっています。

噛み合わせが良い人ほど医療費が安い

研究では、単に歯の本数だけでなく、奥歯でどれくらいしっかり噛めるかという観点からも分析を行いました。具体的には、奥歯の噛み合わせの状態を

LION 歯科用

※1
独自成分配合で、
フッ素滞留性が
約3倍! ※2

**根面のリスクを
トータルでケアする う蝕予防ハミガキ**

Check-Up rootcare α

【医薬部外品】
販売名：チェック・アップRBA、内容量：90g、メーカー希望価格／個：950円(税抜) ※1 塩化カルシウム(安定剤)・無水ピロリン酸ナトリウム(清掃助剤) ※2 旧製品比較 データ：ライオン(株)研究所による牛歯根象牙質切片を用いたフッ素滞留量の定量実験、N=4 ●フッ化物高濃度配合品(1450ppmF)の6才未満への使用は控え、子供の手の届かない場所に保管してください。

ライオン歯科材株式会社 **株式会社モリタ**
〒111-8644 東京都台東区蔵前1-3-28 TEL.03(6739)9012 **ライオン歯科材Q**

**天然歯本来の歯面を
ノンフッ素歯面クリーニング**

□ホワイトニング前のクリーニングに
□補綴物装着前の清掃に
□矯正用のブラケット装着前に

Adonest® FINE
DENTAL FINAL POLISHING CREAM without Fluoride
歯面研磨材(仕上げ研磨)
ノンフッ素
ピーチフレーバー

Adonest® COARSE
DENTAL SCALING CREAM without Fluoride
歯面研磨材(粗研磨)
ノンフッ素
ライチフレーバー

各種歯面処置前のクリーニングにご使用いただくことにより、天然歯本来の歯面を提供し、処置の効果を最大限発揮しうる環境を整えるプロケア用のペーストです。

アドネスト ファイン
■仕上げ研磨材(一般名称：歯面研磨材)
■一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000022

アドネスト コース
■粗研磨材(一般名称：歯面研磨材)
■一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000023

製造販売業者
ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel. 03-3400-3768 (代) Fax. 03-3499-0613
お問い合わせ ☎ 0120-07-3768

※ご使用の際には取扱説明書をよく読んでお使いください。 ACAF2503

A分類: 奥歯が上下左右に残っていて、しっかり噛める状態
B分類: 部分的に奥歯が失われていて、一部噛みにくくなった状態
C分類: 上下で噛み合う歯がなく、ほとんど噛めない状態
 の3つのグループに分けて調べました。

その結果、男性はしっかり噛めるA1分類と、噛みにくいB分類では、年間に約8.7万円、また女性でも約6.4万円の医療費の差があることが報告されています(図2)。噛み合わせを失うと、医療費が顕著に高くなることから、奥歯の噛み合わせを維持することが医療費抑制と健康維持に重要であると言えます。

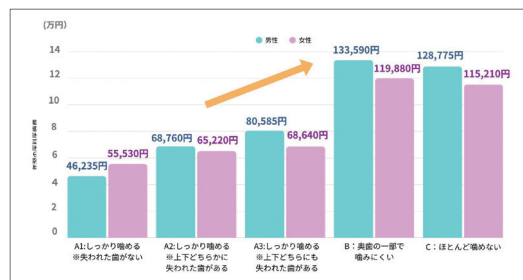


図2 噛み合わせ分類別の年間歯科医療費(中央値)

なぜこれほどの差が生まれるのか？

しっかり噛めることが全身の健康に良い理由は、様々な研究で科学的に証明されています。よく噛むことで、野菜や肉類などの栄養価の高い食品をバランス良く摂取できるようになり、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の予防につながります。また、よく噛むことで唾液の分泌が促進され、消化や吸収がスムーズになり、唾液による抗菌作用により口腔内の健康が保たれます。実際に残存歯数が多いほど、糖尿病、脳卒中、心臓病、がん、高血圧の有症率が低いことが報告されており、口腔の健康が全身の健康に結びつくことが考えられます。

経済的メリットも大きい

年間8万円の医療費の差は、10年間で80万円、20年間で160万円の差になります。歯科の定期検診や予防処置にかかる費用を考えても、トータルで見るとお口の健康を維持することの経済的メリットは非常に大きいと言えるでしょう。

今日からできること

この研究結果を受けて、以下のことを心がけましょう：

- 毎日の丁寧な口腔ケア**: 歯磨きに加え、歯間ブラシやデンタルフロスの使用
- 定期的な歯科検診**: 3～6ヶ月に一度の検診とプロフェッショナルケア
- 早期治療**: トラブルが小さいうちに早めに受診して治療する
- 生活習慣の改善**: 禁煙、節酒、バランスの良い食事



まとめ

24万人以上の大規模調査により、お口の健康と医療費の関係が数値で明確に示されました。この調査によると、噛める歯を残すことは、年間数万円から十数万円近い医療費の節約につながり、長期的には数百万円の差を生む可能性があります。お口の健康は、単なる歯の問題ではなく、全身の健康と家計にも直結する重要な要素なのです。

豊かな生活をお口から実現するために、かかりつけ歯科医院の歯科衛生士と連携し、噛める歯を維持していきましょう。

参考文献: 石川美希ほか「レシピ情報を用いた口腔状態と歯科医療費に関する検討」日本歯科医療管理学会雑誌 第56巻第1号(2021)

※イラスト: 商用可フリー素材イラスト集「ソコスト」より転用 <https://soco-st.com/>

(公益社団法人日本歯科衛生士会 診療所委員会)

月刊 デンタルハイジーン 別冊

齲蝕の“削らない治療”を担う歯科衛生士のための

カリエスコントロール

5つのレシピ

伊藤直人 著

カリエスコントロールのための5つのレシピで、齲蝕の“削らない治療”に取り組みましょう！

齲蝕治療は病変の「活動性」に着目し、齲蝕をコントロールする(カリエスコントロール)時代へと大きく舵をきりました。歯科衛生士が新時代の「削らない治療」の主役になるために、本書で新しいカリエスコントロールを学びましょう！



- AB判 / 136頁 / カラー
- 定価 3,960円(本体 3,600円+税10%)
- 注文コード: 390750

女性の身体的変化に応じた口腔衛生管理

女性ホルモンと歯周病

永石匡司・菅野直之・川本亜紀 著

女性の各ライフステージに応じた
歯科の臨床と、歯周病の管理方法を知ろう！

本書は、女性の各ライフステージにおいて、歯科衛生士が臨床で活用できる内容を目指し、「女性の身体の特徴」「歯周病と全身の健康」「女性ホルモンによる女性特有の歯周病のリスク」「女性の口腔」について、実際の症例を交えながら具体的な管理方法を示しました。



- B5判 / 80頁 / カラー
- 定価 4,950円(本体 4,500円+税10%)
- ISBN978-4-263-42336-3

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633

<https://www.ishiyaku.co.jp/>

SUNSTAR

Brand New on June 21st



BUTLER®

すべてはオーラルケアがつづくために

BUTLERは「プロフェッショナルケア」と
「セルフケア」のためのブランドです。
適切なオーラルケアが途切れることのない未来を、
みなさんと一緒につくっていきます。

詳しくはBUTLER
ブランドページをcheck



製品についてのご質問・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社

〒569-1195
大阪府高槻市朝日町3番1号
TEL:072-682-4733 (受付時間:平日9:00~17:00)
FAX:072-684-5669

Club Sunstar Pro

サンスターと医療従事者の声でつくる会員サイト

商品情報はClub Sunstar Proからもご覧いただけます。



®登録商標。BUTLER®は登録商標です。2407HR作成